ティサーヒス みのはら通信



梅雨入りし蒸し暑い日が続きますが、体調はいかがですか。

気温や湿度が高くなり、細菌が増殖しやすくなるこの時期は、暑さの影響で普段より体力が低下し、わずかな細菌感染でも食中毒が発生しやすくなります。最近は、漬物や流しそうめんなどからも報告され、製造過程での行政の衛生管理指導も強化されています。家庭で注意が必要なのは、一晩室内に放置したカレーやシチューです。酸素の少ない所で活性化するウェルシュ菌が一気に増殖します。保存方法としては大きな容器でなく、小分けにして冷蔵庫に保管して下さい。また電子レンジは加熱ムラがあるので、鍋で温める方が安全です。食中毒対策としては、①菌を付けない(清潔):手洗い、食品・器具の洗浄。②菌を増やさない(迅速、冷却):調理は素早く調理して、早めに食べる。③菌をやっつける(加熱、殺菌):十分に火を通す。調理器具使用後の熱湯や塩素剤での消毒や乾燥です。これらを意識して、健康に過ごしましょう。



2024

7月 ぼちぼちの予定

月	火	水	木	金	土
1	2	3	4 夢フ/た (1	5	6
1	L 7	飾り・お	果丁阡		,
8	9	¹⁰ 711 —	11	12	13
,		<i>/-</i> / <i>-</i>	7-0		7
15 休	16	17	18	19	20
22	23	²⁴ 711 —	25	26	27
•		フリー	ケーム		,
29	30	31	111		
		フリー	ゲーム		

《豆知識》

30 日は味噌の日 夏こそお味噌汁!!

味噌は古くから日本人の健康を支えてきた発酵食品です。お味噌汁を飲めば、夏場の水分や塩分補給に効果的なだけでなく、具材をたっぷり入れる事でビタミン・ミネラル・タンパク質等の栄養もしっかり摂ることが出来ます。暑い夏に冷たい物ばかりでは胃腸の働きが悪くなります。お味噌汁は具材と共に温かい汁を飲む事で、エアコンで冷えてしまいがちな身体を温め、胃腸を優しく労わってくれます。味噌には消化を助け、冷え性や貧血を改善する効果も期待出来ます。



「見山の郷」へ紫陽花ドライフ、 🕾

北中学校から職業体験に来てくれました!
中学生の《なぞなぞ》に
悪戦苦闘しました
令



座位

寝たきりにならず、健康な日常生活を送る為に気をつけたいのが座る姿勢です。 座位姿勢のポイントは一臂部、大腿部、足底の3箇所に体重が乗っている事で、 足底をしっかり床に付けて座る事で覚醒を促し、起立や歩行の準備が出来ます。 足首~膝~股関節の角度は90度で、脚は肩幅くらいに閉じている事が理想です。

《 姿勢が崩れたまき座り続けると・・・ 》

- 1.食べ物や飲み物が飲み込みにくくなる。
- 2.椅子からの転倒リスクが増える。
- 3.床ずれが出来やすくなる。
- 4.崩れたまき座り続ける事で関節が固くなる。
- 5.動きにくい状態により、動作や運動機能が低下し、むくみやすくなる。

《 正しい座位姿勢を保つためのトレーニング 》

骨盤の前後運動・・・お腹をへこませた状態から胸を張りながらお腹を前に出し、 良い姿勢を保ちます。5 砂保持したら再度、お腹をへこませ、 この動作を繰り返し 10 回×2セット行います。

デイサービスみのはら 072-641-0828

茨木市耳原 1-17-22 (耳原小学校の南側です)

体験・見学 随時受け付けています。 お気軽にご相談ください!ご利用お待ちしております。